

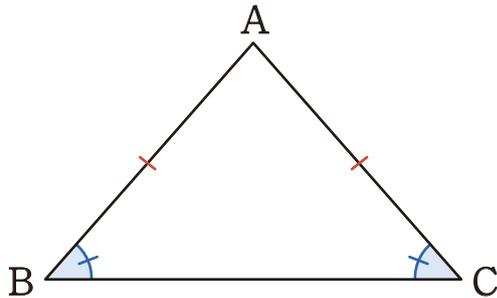
二等辺三角形の性質

2つの辺の長さが等しい三角形を、二等辺三角形という。

二等辺三角形には、次の性質がある。

2つの底角

二等辺三角形の2つの底角は等しい。



- 1 次の図で、 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形ならば、 $\angle B = \angle C$ であることを、頂角 A の二等分線をひいて証明する。ここで頂角 A の二等分線と底辺との交点を D とする。次の をうめなさい。

$\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ で、

仮定から、

$$AB = \text{} \quad \dots \text{①}$$

AD は $\angle A$ の二等分線だから、

$$\angle BAD = \text{} \quad \dots \text{②}$$

共通な辺だから、

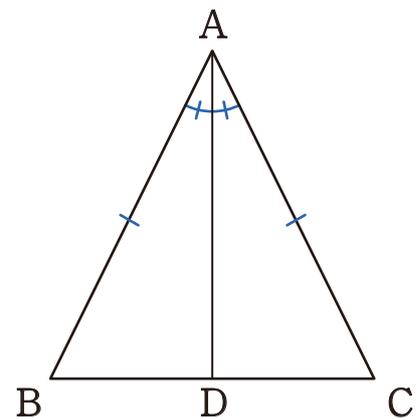
$$AD = \text{} \quad \dots \text{③}$$

①、②、③から、 ので、

$$\triangle ABD \equiv \text{}$$

合同な三角形の対応する角だから、

$$\angle B = \text{}$$

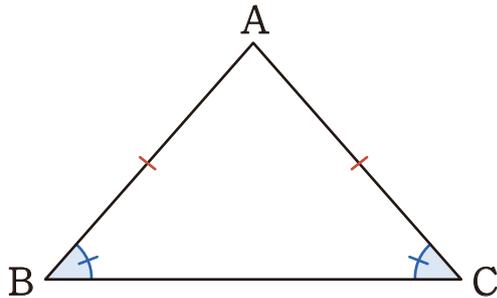


二等辺三角形の性質

2つの辺の長さが等しい三角形を、二等辺三角形という。
二等辺三角形には、次の性質がある。

2つの底角

二等辺三角形の2つの底角は等しい。



- 1 次の図で、 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形ならば、 $\angle B = \angle C$ であることを、頂角 A の二等分線をひいて証明する。ここで頂角 A の二等分線と底辺との交点を D とする。次の をうめなさい。

$\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ で、

仮定から、

$$AB = \boxed{AC} \quad \dots \textcircled{1}$$

AD は $\angle A$ の二等分線だから、

$$\angle BAD = \boxed{\angle CAD} \quad \dots \textcircled{2}$$

共通な辺だから、

$$AD = \boxed{AD} \quad \dots \textcircled{3}$$

①、②、③から、 ので、

$$\triangle ABD \equiv \boxed{\triangle ACD}$$

合同な三角形の対応する角だから、

$$\angle B = \boxed{\angle C}$$

